京ノ岳

唯一無二の楯状火山

京ノ岳は、土台から頂上までを完全に見ることができる日本でも数少ない楯状火山のひとつです。楯状火山という呼称は、戦士の丸い楯が地面に置かれているように見える独特の形状に由来しています。楯状火山は粘度の低い玄武岩質溶岩の噴出によって形成され、一般的に複合火山として知られています。福江島の三井楽半島の中心に位置する京ノ岳も、一度だけ噴火した単成火山です。他の五島列島の火山も全て単成火山です。

三井楽半島は、約 30 万年前の京ノ岳の噴火によって形成されました。今は山頂に自衛隊の基地があり、そこにある池は噴火口の場所を示していると考えられています。この場所の水は稲作に適さないため、この地域の円形の畑ではサツマイモ（sweet potatoes）が作られています。